

# かもがわ

# 議会だより

令和元年(2019年)

## 8月15日

## 第58号

発行 鴨川市議会報編集委員会

〒296-8601 鴨川市横渚1450番地 電話04(709)37825

ホームページアドレス <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>



### 第2回定例会の主な内容

- 議案質疑…………… 2
- 議案に対する討論…………… 3
- 常任委員会の審査内容…………… 4
- 一般質問…………… 8
- 議決結果・賛否の公表…………… 17
- 用語解説・表彰…………… 18
- 第1回臨時会会の概要…………… 19
- 中学生だより…………… 20

頑張れ！オカカ鴨川FC！！

なでしこ1部リーグに向けた厳しい戦いが続いています

(ドリブルで突破を試みる元“なでしこジャパニーズ”のMF近賀ゆかり選手)



## マチイロ

マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで



# 令和元年度一般会計補正予算など23議案について可決・承認

## 6月定例会

令和元年度第2回定例会は、5月30日から6月20日までの22日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から提出された15議案、千葉県知事から提出された6議案及び議員提出の2件の発議案は、全て原案のとおり可決・承認されました。また、請願1件および陳情3件は、審査した結果、採択2件、趣旨採択1件、不採択1件となりました。

6月4日・5日には、9人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

6月6日には、平松健治議員・佐々木久之議員・佐藤和幸議員・杉田至議員・本吉正和議員が議案に対する質疑を行いました。

### 議案に対する質疑

#### ◎議案第47号 令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第1号)について

**問** プレミアム付商品券事業6189万3000円について、今回の販売場所は。

**答** 市内13カ所の郵便局での販売とし、文化体育館での販売は今回は行わない予定である。

**問** 販売対象者の確認はどのように行うのか。

**答** 購入引換券及び公的身分証明書などの提示

により、本人確認を行う。

**問** 転売が問題視されているが、どのような対策が検討されているか。

**答** 販売時などにおいて事業の趣旨、目的を踏まえ周知、注意喚起を行う。

**問** 保育料や給食費などの支払いは可能か。

**答** 地域経済の振興に直接的に資することが想定しがたい国や地方公共団体への支払いについては、国の実施要領において、商品券の対象外となる物品または役務と定められていることから、保

育料や給食費の支払いは対象外にしたいと考えている。

**問** 期間内であれば分割購入も可能か。

**答** 販売金額は2万円となっており、4000円分を5回に分けて購入することができる。

**問** 購入状況の管理はどのように行うのか。

**答** 購入引換券に購入単位4000円、購入回数5回と記載されており、分割で購入する際は、販売所で確認印の押印による管理する。



購入引換券の見本

**問** 陸上競技場天然芝改修工事1億9380万9000円について、この天然芝芝化は主にオルカ鴨川FCの1部リーグ昇格参入をにらんで行うとのことだが、オルカ鴨川FCの組織体制について伺う。

**答** オルカ鴨川FC株式会社と一般社団法人オルカの2つの法人の参画のもとにチームの運営がされており、選手、スタッフ、亀田総合病院関係者の合計100名が所属している。

**問** すでに行った陸上競技場の工事などはどのようなものがあるか。

**答** 平成27年度に、市内サッカー団体からの要望もあり、サッカー場を全面改修し、人工芝舗装と

照明灯の整備を総工費1億7664万4800円で施工した。

平成29年度は、大規模大会やロッテキャンプなど、多くの来場者へのトイレ不足に対応するための陸上競技場屋外トイレ増設工事に772万2000円、エアコンの改修に55万8000円、試合時のスタッフ控室となるプレハブの設置費として41万円、さらに電源供給工事を28万8360円を実施した。

また、平成30年度には、音響設備工事を35万2296円で実施した。

**問** 事業に対し市民からコンセンサスを得るために「パブリックコメント」などは実施されたのか。

**答** 平成26年、オルカ鴨川FCが後援会を立ち上げる際に、市内の各種団体を招集した経緯があり、その中で本件の事業計画についておおむね合意が得られている。

パブリックコメントは実施していない。

**問** 事業財源と実質公債費比率への影響は。

**答** 監理委託料を含む天然芝改修工事1億9622万9000円のうち、特定財源が、スポーツ振興くじ助成金2400万円、起債が1億2910万円となり、残りの4312万9000円が一般財源での負担となる。今回の起債に伴う実質公債費比率への影響は単年度では約0・16%程度と見込んでいる。

**問** 経済効果を上げるために、オリンピック・パラリンピックに向けた各国チームの合宿地とすることが望まれるが、どのような誘致活動をしているのか。

**答** 東京オリンピック・パラリンピック鴨川市対策推進本部、市の<sup>★2</sup>スポーツコミッションである一般社団法人ウエルネススポーツ鴨川において誘

致に努めている。

**問** 特定の国にコネクションなどはあるのか。

**答** ヨーロッパを中心とした国々を招致先として考え、現地コーディネートーターを通じ、チームへのプレゼンテーションなどに取り組んでいる。

**問** 大使館回りなど一つの誘致活動と考えるが。

**答** キャンプ地などの決定権は、各国の競技団体が持っており、現在は大使館への招致活動は行っていないが、今後検討していく。

**問** 財政調整基金繰入金1億2593万円について、財政調整基金を取り崩す以外に方法がなかったのか。

**答** 国、県の補助金の活用が見込めず、また、その他の財源の活用にも至らず、財政調整基金からの繰り入れとなった。

**問** 財政調整基金が目減りする中、今後の予算編成に関する方針、所見は。

**答** ふるさと納税の推進や使用料手数料の見直しなどによる自主財源確保に向けた取り組み、そして、投資的経費の抑制、事務事業全般にわたる見直しによる歳出削減に向けた取り組み、これらを合わせ15億円の一般財源を確保し、令和5年度末における財政調整基金残高を10億円以上確保することとしている。

**問** 本市の身の丈に合った予算規模とは、どの程度を考えているのか。

**答** 155億円程度と考えている。

**問** 幼児、小中学校へのエアコン設置が今夏までに完了出来なくなったことに対し、代替の熱中症対策などの予算を編成すべきと考えるが。

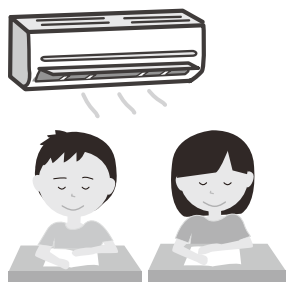
**答** 学校管理運営のための既定の予算を用いて、各学校の状況に合わせた扇風機やその他の暑さ対策物品の追加配備を行う。また、より効果的な対

策を行うため、各学校には具体的な物品の要望調査も実施している。

**◎報告第2号** 平成30年度鴨川市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について

**問** 幼稚園、小中学校へのエアコン設置の完成予定は。

**答** 全ての完成は11月下旬を予定している。



**◎千葉県知事提出議案第1号** 鴨川市打墨財産区議会設置条例の制定について

**問** 現在、2件の財産区議会設置条例が暫定施行されているが、今回の6件の条例が公布施行された場合、現行2件の条例はどのように取り扱われるのか。

また、施行期日は具体的にいつ頃か。

**答** 新たな条例が施行されることにより現行の条例は自動的に効力を失い、廃止の扱いとなる。

また、条例施行日は令和元年8月の財産区議会選挙までにと考えている。



**◎議案第47号** 令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第1号)

賛成 本吉 正和 議員

今回の補正予算3億7867万6000円は、当初予算164億720万円の2・3%になる。

この率は平成30年6月の補正予算の当初予算割合比0・8%と比較するとかなり大きい割合である。これは総合運動施設維持管理費として



2億7501万円を計上したためである。

財政状況が逼迫している中で、この額は大きすぎると考える一方で、オルカ鴨川FCの活躍、ロッテのキャンプによる集客、また、今後予想しうる外国チームのオリピック・パラリンピックの事前合宿や、それに伴うマスコミの来鴨など、市の宣伝という視点でとらえるのならば納得するものである。

さらに幼児教育・保育無償化実施円滑化事業やプレミアム付商品券事業など、子育て世帯や低所得者の生活を下支えする予算も計上されている。幼稚園、保育所、認定こども園などの無償化は働くお父さん、お母さん方にとって画期的な政策である。これらの点を評価して賛成とする。



天然芝化される陸上競技場

**反対 杉田 至 議員**

今回の補正予算は、補正額3億7867万6000円に係る一般財源の1億2593万円全てを財政調整基金からの繰り入れに求めたものとなっている。

この結果、財政調整基金からの繰り入れ累計額は6月補正予算編成時で約9億円、財政調整基金残高は残りわずか6億円という状況下である。今後、市税や地方交付税の追加をどの程度見込んでいるのかわからないが、これらの当初予算額

から推察すると今年度の9月や12月の補正予算財源を賄いきれるとは到底考えられない。

質疑の中で身の丈にあった予算規模はおおむね155億円程度との答弁もあったが、今回の補正後の予算総額は167億8500万円余り、平成30年度から繰り越された予算を合わせると約178億1000万円に

ものぼる予算規模となり、この時点で平成30年度の最終予算額をも上回っている。予算規模の縮減が図られず、一般財源の不足分はとにかく財政調整基金を取り崩して捻出する状況では、2、3年先

どころか、来年度の予算編成さえも危うくしているのは明らかである。財政等適正化計画の実効性への疑問符とともに、現下の予算編成手法は、計画あるいは実施事業以前の課題として賛同できるものではない。

**反対 渡邊 仁 議員**

財政調整基金残高は約6億円となる。以前、財政部局からの説明では、一般会計総予算の最低限1割は保有していなければならぬとの説明があり、そうすると最低限15億円は必要である。

市民の間では議員以上に市の財政状況について非常に関心度が高い。公共施設、職員の給料あらゆるものを総計した経常的な費用として、現金預金は5億円は最低限必要と言われている。このような状況で財政調整基金を取り崩していく、さらに国保病院の工事に着工すると、総事業費に対する割合で業者への前払金、中間払いなども必要となる。

こういった中で市の財政はどのようなようになっていくのか、今一度議員、職員も立ち返って考えていただきたく、反対の立場で皆さんの賛同を求める。

**常任委員会の  
審査内容**

各常任委員会に付託された議案の審査内容の主なものを掲載します。

**予算常任委員会**

◎議案第47号 令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第1号)

**問** 財政調整基金を10億円以上確保するための具体的な計画は。

**答** 歳入では、市税徴収率の向上、使用料、手数料の見直し、未利用財産の処分などを行う。

また、行政事業レビューを活用した事業量の削減、有利な財源の確保による一般財源負担の削減を図りながら、身の丈にあった予算編成に努めたい。

**問** スポーツ振興くじ助成金2880万円の内訳は。

**答** 陸上競技場の天然芝改修工事に2400万円、3種公認にかかる施設用備品の購入費に480万円である。

**問** 行政事業レビュー事業について、今回の補正の目的と業務内容は。

**答** 庁内仕分けの事業シートを活用した予算査定や計画などの進行管理ができるよう、全体的なマネジメントシステムの構築を目的としている。



庁内仕分け作業の様子

**問** 幼児教育・保育無償化実施円滑化事業について、子ども・子育て支援システムの改修やサポート業務の内容は。

**答** システムの改修は、

公定価格データのセットアップ作業のほか、新たに事業対象となる認可外保育施設などの対応や給食費の実費徴収に対応するためのものである。

サポート業務は、周知用パンフレットの作成などをを行うものである。

**問** 市内に認可外保育施設はあるのか。

**答** 3施設あるが、無償化の対象となるには9月30日までに、県に届け出が必要となる。

**問** 未婚の児童扶養手当受給者給付金事業について、対象者の人数は。

**答** 23人である。

**問** プレミアム付商品券について購入対象者数は。

**答** 住民税非課税者が7700人、3歳未満児が7000人の計8400人を推定している。

**問** 経済活性化の意味から、商工会などの協力体制はどう考えているか。

**答** 該当者への申請書や引換券の発送事務は市が

行い、それ以外の事務は商工会への委託を考えている。プレミアム付商品券を利用できる店舗は加盟店以外も募集する予定であり、パンフレットにより利用出来る店舗を周知し、地域の消費喚起に努めていく。

**問** 陸上競技場天然芝改修工事で既存の芝を撤去することのだが、利活用する考えは。

**答** 工期や工事費の関係から、廃棄する予定である。

**問** 工期の設定は。またいつから利用できるのか。

**答** 令和元年8月に工事契約、着手は10月、3種公認改修と並行して工事を行い、3か月の養生期間を含め、令和2年3月半ばの工事完成、利用開始の予定である。

**問** 3種公認にかかる施設用備品の内容は。

**答** 円盤・ハンマー投げ用の囲い860万円、棒高跳び用マット325万

円、走り高跳び用マット150万円などである。

### 総務常任委員会

◎議案第37号 鴨川市税条例の一部を改正する条例の制定について

**問** ★環境性能割の導入による軽自動車税への影響は。

**答** 軽自動車税の収入としてはプラスになる。

また、この税金は、これまでの自動車取得税交付金に代わる財源となるもので、環境性能割交付金としても交付される。

**問** 単身児童扶養者の把握方法は。

**答** この適用は本人からの申告によるものであるが、制度改正の周知には努めたい。

◎議案第38号 鴨川市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 消費税転嫁の手続きが必要なものは全て提案

されているのか。  
**答** 今回提案した条例は、消費税率が明記されているもののほか、し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る手数料、水道料金や病院の室使用料などである。

これ以外の公の施設に係る使用料などは、消費税改定分もあわせた見直しを検討している。

◎陳情第12号 鴨川市田原地区における太陽光発電事業工事着工に関する協定書についての陳情書

**問** 特記協定書の中で災害に充てる積立金と撤去費用を区分し、その積立目的と金額をはっきり明記する考えは。

**答** 災害対策、そして本来の目的である撤去に係る積立金の保全の必要性は十分に認識しており、ご意見を参考に特記協定の詳細を協議していく。

**問** 特記協定書は、具体的にどのような事項を考えているか。



**答** 具体的な積立の割合、積立金の保全方法のほか、災害の恐れのある事象への予防措置の対応として、双方同意の上、積立金を活用して事業者に行わせる規定とすることを考えている。

**問** 特記協定書は公表しないのか。また積立金の公表についてはどうか。

**答** 特記協定書は公表を前提に協議している。積立額は特記協定の締結時に確定することとなる。

**問** いつまでに積み立てを行うのか。

**答** 協議中である。

**問** 事業が第三者に承継されても協定事項が確実に遵守されるためには、特記協定書に漏れ落ちがあつてはならないため、締結前に示す考えはないのか。

**答** 第三者に承継する時は協定の地位も承継され、また、書面で通知する旨を明記している。締結前には内容を報告する。



### 趣旨採択討論 陳情理由

の協定書における責任の所在や災害復旧の対応が不明瞭という点については理解できるが、協定書の第3条第4項は今後締結する特記協定において非常に重要なものであり、今後、十分な内容とし、協定をいかしていくためにも、これを削除することは、事業者との協議の場を閉ざしてしまうことにつながりかねない。採択は難しいと考えるが、議会として精査を進め、不足分については執行部に対し要望をしていくこととし、趣旨採択としたい。

### 趣旨採択討論 協定書の

第3条第4項は、同条第

1項から第3項までの不明確な点や、不足事項を補正し明らかにするため、あらためて別途協定を締結することを約した条項であり、これを削除することは、現実的に困難である。

しかしながら、市民の不安を払拭し、リスク管理体制を構築しておくこと、責任の所在と費用負担を明確にしておくことは重要かつ必要不可欠である。

現行協定を補正する点において、本陳情は趣旨採択とし、議会としてもしっかりと意見を申し述べ、特記協定の締結にも適切に関わっていく事が相当と考える。



事業区域周辺の様子

## 建設経済常任委員会

### ◎議案第44号 鴨川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 料金等の表示方法を全て税込み表示に変更した理由は。

**答** 水道事業運営委員会において、同じ条例中に税込み表示と税抜き表示が混在しているため、今回の消費税法の改正に併せて、全て税込み表示とした。

**◎請願第1号 鴨川市田原地区における太陽光発電所に係る林地開発許可条件を事業者に遵守させる「確認・指導の徹底」にかんする請願書**

**問** 県は太陽光発電事業に対する林地開発許可にあたり許可条件をつけしたが、県が行う事業施行中の現地状況の把握や監視体制の内容は。

**答** 南部林業事務所は毎週1回、また県庁森林

課は月1回の定期巡視を行う計画となっている。

**問** 請願者が求める旧鴨川有料道路からの搬出入路2カ所への24時間稼働の監視カメラの設置、3カ所の調節池放流口での水質及び水量検査の実施、有害獣対策と被害の継続的な実態調査については、市と事業者との協議の中で、取り上げられているのか。

**答** 監視カメラの設置、運用は上がっていない。水質調査は、林地開発に関する施工計画に盛り込まれており、水量調査は、林地開発許可の中で、支障が生じた場合に対応することが定められている。

有害獣の実態調査は、上がっていないが、造成工事着工前に防護柵を設置することとなっている。

**問** 県による監視指導の検証のための庁内体制の構築あるいは独自の確認指導を行う考えはあるか。

**答** 事業の許可権者である県の体制が十分なことも考慮し、市独自の体制や対応は考えていないが、県との連携を確実に取り、情報共有に努めたい。

**問** 仮に事業者が許可条件に違反した開発行為を行った場合、開発の中止命令や許可の取り消しなどの行政処分<sup>1</sup>の基準は。

**答** 千葉県林地開発に関する処分基準は、森林法に基づく中止や復旧命令、千葉県林地開発行為の適正化に関する条例による中止や措置命令があり、最終的に違反した場合、許可の取り消し<sup>2</sup>が定められている。

**反対討論** 県は林地開発許可に際し、異例の許可条件を付し、また、施工に対する監視体制についても前例のない定期巡視を計画している。

そして、許可条件に違反した場合には、事業者側への中止命令や許可の取り消しといった不利益

処分が課せられることなど、現状考えられる配慮がなされている。

さらに、市と事業者間においては、撤去費用等の積み立てをはじめとする市が提出した要望事項の履行を求めた協定の締結に向けて協議中であり、信頼関係が構築されてきている。

このような状況を鑑みると、今回の請願の要求は信頼関係を損ないかねず、市としては、まずは特記協定書の内容を十分に精査し締結すること、許可権者である県との緊密な連携のもと、事業の現状把握に努め監視していくことが肝要であると考え、不採択としたい。

### 文教厚生常任委員会

◎議案第40号 鴨川市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第42号 鴨川市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

**問** OURSと市との連携について。

**答** 市の子ども子育て環境の更なる充実に向け、定期的に協議の場を設け、役割分担のもと改善に向け取り組んでいる。

**問** 子育て支援室の状況について。

**答** 子育てや教育等に悩みや疑問、不安などのある保護者から相談を受け、それぞれにあった適切なアドバイスを行っている。



赤ちゃんデーの様子

期、また、市負担分の交付税措置は。

**答** 国県負担金は実績に応じての負担となるため、年度末の交付となる。また、★<sup>4</sup>基準財政需要額の算定に含まれるため普通交付税の対象となる。

**問** 軽減措置の対象者への事業の周知方法は。

**答** 介護保険料の通知の際に、パンフレットを作成し周知する。

**問** 介護予防事業として新たな施策の考えは。

**答** 公共の施設や高齢者サロンなどに指導員が訪問し、運動や体操、講演を行う介護度重度化防止事業を展開しており、今後も推進したい。

◎議案第45号 鴨川市立国保病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 診断書及び証明書の交付に係る料金、病棟における室使用料について、令和元年10月からの

消費税の増額分をどれくらいと試算しているか。

**答** 10万円程度と見込んでいます。

**問** 室使用料の対象となる個室は何室あるのか。

**答** 室内の風呂、トイレ、テレビ、冷蔵庫、洗面設備などの有無で使用料を設定しており、特別室Aが1室、特別室Bが3室、特別室Cが2室、個室Aが10室、個室Bが3室の計19室である。

**問** 今回の改正は、消費税<sup>3</sup>率の改正に伴うものだが、他の自治体病院の料金を勘案し、今後料金<sup>4</sup>の見直しを考えるか。

**答** 県内の自治体病院の診断書及び証明書の交付に係る料金、病棟における室使用料は一律ではない。

新病院の開院に併せて国保病院運営協議会からも意見を伺いながら、あらためて見直しについて検討したい。





明政会  
佐々木 久之 議員

**問** 小中学校のエアコン設置工事の進捗状況について  
**答** 今年の夏の使用に間に合わない見込みとなった

**マイナンバーカードの活用について**

**問** マイナンバーカードの普及率と周知について

**答** 平成31年4月30日現在で4551枚、交付率13・56%である。いまだ、本人宅へ届かなかった通知カードは85通である。

周知については、「広報かもがわ」や市のホームページでの周知や出張所、市内コンビニ等にパンフレットを置くなどPRを行っている。

**問** 子育てワンストップサービスに係るマイナンバーの活用について

**答** 現在、子育てワンストップサービスでは3つの機能が提供され、サービス検索機能や申請書の様式をダウンロードできる。オンライン申請機能

と行政からのお知らせ機能については利用できない状況である。

オンライン申請機能は、市民が国のシステムを利用して申請を行い、国のシステムに登録されたデータを職員の作業によって市のシステムに移行させることが必要のため、現在はその方法、費用などの検討を進めている。

**問** マイナンバーカード導入後、どこまで簡素化が図られているのか。

**答** この制度の導入により障害福祉関連、子ども福祉関連の手続きなど、健康保険の手続きなど、主に社会保障の分野の手続きにおいて、添付書類の省略等簡素化が図られ、従来必要とされていた障

害者手帳や課税証明書、住民票の写しなどの各種証明書の添付が省略されている状況である。



**ICT化の取組について**

**問** 無料無線LANサービスの整備計画と各種案内看板の見直しについて

**答** これまでに庁舎や公民館などの一部、道の駅オーシャンパークとみなみの里の館内全域、文化体育館ロビーと野球場バックネット裏の本部席ふれあいセンターと図書館において無料無線LANサービスを開始してい

る。今後、市民などの利用が見込まれるのは公民館である。

公民館はパソコン講習をはじめ市民の文化活動の拠点であり、加えて大雨などの際の自主避難場所となっていることから避難された方の情報収集にも役立つものと考えられる。以上のことから設置に向け検討を進めていきたい。

**問** 電子マネーによる手数料の支払いについて

**答** 本市の総合窓口では証明書の手数料については現金支払いとなっている。今後、システムの導入費用、導入した自治体での利用率を勘案し、費用対効果を含め調査研究

**昨年の臨時議会について**

**問** 小中学校のエアコン設置工事の進捗状況は。

**答** 今年の夏までの設置を目指し、平成30年11月16日に臨時議会を開催し、補正予算が可決されましたが、電気設備の専門設計士不足、学校施設の業務用空調設備設置工事は、校舎と関連施設全体工事となり、一般家庭用電気工事とは大きく異なること、さらに平成31年3月中旬に急遽、工事費の積算単価改訂が行われ、設計書の単価入れ替え作業も必要となったこと、これらの経緯により工事完了は現時点で令和元年11月29日を見込んでいます。





明政会  
松井 寛徳 議員

**問** 市における働き方改革について  
**答** 所属長等を先頭に業務改善を行っていく

**働き方改革関連法の施行に伴う市の考え方、取り組みについて**

**問** 第3次鴨川市定員適

正化計画では、平成30年4月1日現在の職員数490人から28人削減し、令和5年4月1日時点の職員数を462人とする目標を定めているが、達成に向けてどのような取り組みを考えているのか。

**答** 全庁的に業務や役割

分担の見直しを進め、特に業務の効率化による生産性の向上が可能となる庶務事務等について、RPAなどを活用し、業務改善を推進するほか、行政需要に的確かつ効果的に対応する柔軟な組織の見直しを検討し、必要に応じて実施する。

**問** 平成30年度の職員の

有給休暇の取得状況及び取得率、夏季休暇の取得状況及び取得率、代休日数、時間外の状態は。

**答** 年次有給休暇の平均

取得日数は6.3日で、取得率は16.8%、夏季休暇の平均取得日数は5.7日で、取得率は81.3%である。休日出勤は、休日勤務手当の支給、または振替、代休の処理とし、時間外勤務の状況については、「ノー残業デー」の実施や、業務量の削減または業務の効率化に取り組むなど、縮減に努めている。

今後、勤務時間の短縮に向けた取り組みをさらに強化、徹底し、管理職員の職場における業務管理、進行管理等のマネジメントの強化を図ると

もに、所属長等を先頭に、業務改善を行っていく。

**問** 人事評価制度につ

いて、どう活用されているのか。

**答** 職員の能力を把握し育成へとつなげる取り組みとして人事評価制度を位置付け、職員個々の能力や実績等を把握して適材適所の人員配置やメリハリのある給与処遇を実現し、公務能率の一層の増進を図るべく、公正、公平な人事評価の実施、制度の適正な活用を努めている。

平成30年度の人事評価

の結果については、令和元年6月の勤勉手当の成績率に反映させる。

**メガンソーラー工事にも  
なう有害獣対策について**

**問** フェンスはどのよう

な構造か、高さや材質は。

**答** フェンスは、シカや

イノシシ等の野生動物から大切な農作物を守るために設計された既製品で、高さは2.2mで、上部に忍び返しがつき、亜鉛メッキ鉄線の溶接金網を支柱で支える構造となる。

**問** 工事が着手されれば、

有害獣はいち早く周囲に拡散、逃走し、田畑や民家、車との事故などの被害が懸念される。これらを考えるとフェンスの設置が完全に終了してからの工事着手だと思われるが、確認も含めて伺う。

**答** 有害獣対策の確実な

履行が行われたことを確認したのちに工事着手することとしている。

**問** フェンス設置に伴う

樹木の伐採は申請、許可

が済んでいるのか。

**答** 樹木の伐採は、基本的には行わないが、支障木が生じた場合は県と協議の上、必要な手続きを行うこととなる。

**要望事項**



職員の休暇取得状況は残念ながら、県下市町村で下から3番目、休職職員は10名もあり、ある意味、異常事態だと考える。強い鴨川づくりをはじめ、さまざまな計画を動かしていくのは職員である。あらためて職員の職場環境の充実には十分配慮、注意を払って取り組んでもらうことを強くお願いする。



明政会  
川崎 浩之 議員

国保病院の進捗状況等について

**問** 国保病院の医師、看護師の採用状況と確保に向けた取り組みは。

**答** 平成31年4月1日現在、常勤の医師については、院長及び副院長のほか、自治医科大学卒業の医師1人と、平成30年度に採用した1人、そして歯科医師2人を合わせて6人となっている。また、非常勤医師2人のほか、千葉大学及び君津中央病院から医師の派遣を受けている。

常勤の看護師等は30人で、平成28年度から通算して16人の採用に対し、退職が7人で、差し引き9人の増員となっている。非常勤の看護師等は6人、

問

新病院建設の状況は

答

現在手続き中で、令和元年度から令和3年度にかけて施工する

看護補助職員を15人雇用している。

医師確保の取り組みについては、現在の6人体制を維持することが必要であり、新たな医師を招聘するとともに、現在の医師に引き続き勤務いただけるよう、居住環境の充実も図っている。

また、千葉大学の寄附講座の活用による医師確保のための教育研究プログラムを作成中であり、今後は同大学の医師が診療を行いながら教育、研究に携わることで、医療者の育成とともに医師の確保を図ることができ環境を整えていく。

看護師確保の取り組みについては、業務負担の軽減と役割の明確化を図るため、非常勤の看護補

助職員を雇用するとともに、役割を分担するためマニュアル整備にも取り組んでいる。



新しく建築された医師住宅

問 新病院建設の状況は

**答** 令和元年度から令和3年度にかけて施工していく予定で、平成30年度に実施設計業務が完了し、建築確認に係る事前協議を実施した。

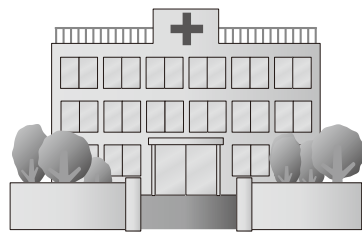
平成31年4月からは、千葉県の地域中核医療機関整備促進事業補助金に係る事前協議を行い、令和元年度は1億5735万円の補助金の交付を

受けることができる見込みとなっている。

現在は、公営企業債及び合併特例債に係る県との協議のほか、地権者に対し、実施設計に基づく事業の詳細説明などを行っている。

今後は、建築確認申請を行い、受理された後に入札の公告を開始する。

また、医療法に基づく病院開設許可事項に係る一部変更許可申請など、施設の建設等に伴う諸手続きも進める。



問 看護師確保による経営改善効果は。

**答** 平成31年4月分は、前年同月と比較すると、患者数の動向では、外来はほぼ横ばいの2956人だが、入院は274人増の1390人となった。また、収支状況では、暫定額だが、収益は6114万1190円、支出は5448万215円で、差し引きの収支として666万975円の増となっている。

このように患者数や収益が増となった主な理由としては、保健医療参加の助言をもとに、看護師の効果的な確保及び配置を行い、平成31年2月から地域包括ケア病床を開設したことによるものである。





無所属  
杉田 至 議員

**問** 本市の一般廃棄物処理施設の今後は？  
**答** PFI方式により「中継施設」整備等を推進する！

**一般廃棄物中継施設整備・運営事業について**

**問** 中継施設を整備する必要性とその理由は何か。

**答** 昭和61年4月に稼働した清掃センターは老朽化が著しく、修理を加えても安定的な稼働が保障されず、現有施設での処理は令和2年度までと考えている。本市も参加する君津地域の新たな広域廃棄物処理施設等での運搬処理に当たり、収集ごみを圧縮して大型車両へ積み換える中継施設を建設することが合理的と判断した。

**問** 現在の清掃センターなどはどうするのか。

**答** 取壊し費用等多額になることが見込まれるため、今年度策定する一

般廃棄物処理基本計画の中で精査させていただく。

**問** 施設整備に当たり、PFI方式を採用しようとするメリットとは何か。

**答** 民間事業者が自ら資金を調達して整備した施設を長期間の分割払いで取得できるため、厳しい財政状況の中での必要な公共施設の早期整備が可能となるものである。

**問** 施設整備に関する今後の概略スケジュールは。

**答** 去る5月24日に事業者の応募を締切った。今後は7月末までに事業提案書の提出、8月中旬に事業者のプレゼンやヒアリング、8月末に優先交渉権者決定の公表、12月定例市議会へ事業契約締結議案の提出を予定している。

**問** 本市主催の地元説明会などの実施時期は。

**答** 8月末の優先交渉権者として選定した事業者の公表以後の実施となる。

**問** 公募への応募事業者はどの程度あったのか。

**答** 不正行為の排除、審査の公平性や競争性の観点から、優先交渉権者を選定し公表するまではお答えできない。

**問** 事業者選定に係る審査は誰が担うのか。82億円という金額はもとより、適正かつ公正な客観的判断を担保するためにも第三者的機関の設置が必要ではないか。

**答** 事業者選定に当たっては、環境衛生事業に精通した専門のコンサルタントを依頼しており、今後、庁内の関係職員で組

織する委員会で適正に選定したいと考えている。

**付言** 本件は改めて伺う。



中継施設のイメージ

**海辺の魅力づくり推進事業の見直しと優先的に検討すべき事項について**

**問** 市民会館が利用できなくなった今、この周辺地域の再整備を最優先の課題とすべきではないか。

**答** 本年度の予算化事業を着実に実施する一方で、JR安房鴨川駅からの環境・ロケーションなども視野に入れながら、市民会館周辺はもとより、前

原・横濱海岸エリア全体のランドデザインを描くことを最優先に取り組む。

**合併前の旧鴨川市域に残る街路灯整備について**

**問** 本市の5か年計画に沿う形で、本年度中に事業計画を調整し、短期間での更新整備を目指す考えは。

**答** できる限り早期の事業着手に向けた予算確保を図りたいと考えている。

**提言** 合併後の市域の一体感の醸成、地域住民の連携強化などを目的に積み立てた「地域振興基金」の活用を提言する。





誠和会  
秋山 貢輔 議員

問 鴨川市とオルカ鴨川FCとの連携について

答 チームの活躍をまちづくりを活かす

オルカ鴨川FCのな  
でしこ1部リーグ参  
入について

問 鴨川市とオルカ鴨川FCの現在までの連携は、

答 市民スポーツの振興や合宿誘致、観光振興の発展の目的も含め、施設面では平成27年度にサッカー場を全面改修し、人工芝化とナイター照明の整備を行った。平成29年度は陸上競技場の外のトイレの増設やエアコンの改修、試合時のスタッフ控室となるプレハブの設置、平成30年度には音響設備の改修を行った。

また、平成30年8月には地域の活性化、市の知名度やイメージの向上に連携して取り組む目的で、鴨川市とオルカ鴨川FC株式会社との間で、ホー

ムタウンパートナーシップ協定を締結した。



オルカ鴨川FCメンバー

問 なでしこ1部リーグに参入するための施設面での条件は。

答 既存施設に加え、常緑の天然芝、ドーピングコントロール室、完全有料試合の実施に必要な目隠しフェンス、ナイター照明設備、シャワーブースの増設、屋内トイレの増設が求められている。

問 このままの施設状況で1部リーグ昇格は大丈夫か。

答 天然芝化は、必須のものであるため、オリンピック・パラリンピック合宿誘致などの目的も含め整備予算を計上した。それ以外の設備に関しては、全てが整っていない。とも整備の計画があれば、支障がないと聞いている。

今後、年次的な整備計画を鴨川市とオルカ鴨川FC双方で協議していく。

問 今後の施設整備の財源確保のため、寄付金の使い道をより具体化した「ガバメントクラウドファンディング」を活用する考えはあるか。

答 1部リーグ昇格により、さまざまな設備の整備が必要になる。その整

備を誰が、どのように進めていくのかという協議をオルカ鴨川FC側と行いながら、具体的な活用を検討していく。

ガバメントクラウドファンディングとは？

自治体などが事前に事業資金の用途を指定し、賛同者から寄付金を募集する仕組み。  
税金の控除を受けられる「ふるさと納税制度」と「クラウドファンディング」を組み合わせたもので、従来制度よりも幅広い用途で資金を利用できるという利点がある。

栽培漁業の推進について

問 どのような支援をしているか。

答 水産資源の維持、水揚げ量の確保のため、漁業協同組合が行う種苗放流事業に対して支援している。平成30年度は、アワビ約20万4000個、

サザエ約2万5000個の稚貝放流について助成金を交付した。

問 放流した稚貝はどの程度水揚げに反映されているか。

答 漁業者から、アワビの例で水揚げの2割から3割と聞いている。

問 地域によっては、「磯焼け」による藻場の消失が問題となっている。市の考えは。

答 藻場の再生を目的とする、水産多面的機能発揮対策事業や、水揚げ量の安定を図る収益向上型輪採漁場整備事業といった国庫補助事業の活用も考えながら、藻場の保全活動の進め方について、漁業協同組合と協議していく。





公明党  
福原 三枝子 議員

問

SNSいじめ・自殺防止等相談窓口の設置は

答

文科省の今後の検証結果に注視しつつ、導入の可能性を検討する

**学校教育、SNSいじめ・自殺防止等相談窓口の設置等について**

**問** 鴨川市内小中学校における、いじめなどの発生状況と相談体制は。

**答** 平成30年度のいじめ認知件数は、小学校144件、中学校154件で、人間関係や遊ぶ中でのトラブル、仲間外れ、悪口、暴力、いたづらなどです。

相談体制は、定期的な教育相談、保護者面談、スクールカウンセラー、相談箱などがあり、相談機関の周知、教員による日常の観察や生活ノートから発するサインを見逃さない、学校評価アンケートによる児童生徒、保護者の声の把握などにより早期対応に努めている。

**問** 小中学生のスマートフォンなどの携帯端末機保有によるSNSの利用状況とトラブルを未然に防ぐための取り組みは。

**答** 小学6年生の半数以上、中学3年生の8割以上が保有している。

SNS利用のリスクを含めた情報モラルをテーマに全校集会、教育ミニ集会、道徳の授業での情報の正しい取り扱いや、子どもたちが加害者にも被害者にもならないための指導などを行っている。

**問** 小中学生のスマートフォンなどの保有に対する保護者の考え、小学校高学年の児童、保護者への指導・啓発は。

**答** 保護者の心配は、ゲームやメール、SNSの過剰な利用による勉強時

間や睡眠時間の減少、視力への悪影響が最も多い。

6年生の卒業を控えた時期に、フィルタリングの対応や購入時の約束事の必要性など、子どもと保護者がしっかりと自覚を持つよう啓発している。

**提言** 今後SNSのますますの普及に伴い、いじめなどの問題の深刻化を未然に防ぐ観点から、有効な選択肢として、SNSいじめ・自殺防止等相談窓口設置の導入を提言する。

**文化行政について**

**問** 市民会館休館後の文化関係利用者への対応は。

**答** 公民館をはじめ文化体育館、城西国際大学などをご案内し、これまでと同様に支障なく活動することができるよう、可

能な限りの支援を行う。

**問** 文化祭、市民音楽祭、各種発表会等の対応は。

**答** 文化祭は、千葉県立鴨川青年の家などで、市民音楽祭は市内のホテルで開催する。

来年度以降は、各団体の皆様からのご相談に丁寧に対応し、文化芸術活動が円滑に開催されるよう最大限の努力をする。

**問** 文化施設兼市民会館を建設する考えはないか。

**答** 新たに建設することは厳しい状況で、現在は市民会館機能の代替となる活動と発表の場の確保を、遊休施設の活用も含めて検討している。

**問** 市長は、一連の議会などで、芸術文化の振興の必要性を十分に認識し、可能であれば建設したいと何度

も答弁している。

それならば建設についてあらゆる可能性を全力で探すべき。カラオケ愛好家の皆さんから市民会館建設に役立ててといただいた寄付額と保管方法は。

**答** 591万8214円で、文化振興基金に積み立てている。

**問** 仮に建設するとなった場合には、どのような財源手当を考えるのか。

**答** 国県補助金や交付税措置のある有利な起債、いただいた寄付金、基金などの活用を考える。



休館した市民会館



無所属  
佐藤 和幸 議員

メガソーラー計画について

**問** 平成31年3月19日に、事業者と締結した「鴨川市田原地区における太陽光発電事業工事着工に関する協定書」に法的効力はあるのか。

**答** 市と事業者双方の合意の上で結んだ契約という法律行為であり、法的効力があることを、弁護士にも確認をしている。

**問** 「工事着工の10日前までに書面をもって通知し」とあるが、通知された内容の精査はどのように行うのか。また、10日前の通知で着工までに精査が可能なのか。

**答** 10日以内で内容の精査を行うという趣旨ではなく、書面による通知内

**問** 協定の約束が破られた場合、法的措置も考えているか  
**答** 必要に応じて法的措置をとることも考えられる

容が法的に問題がないことを確認した上で、市として受理するというものである。

**問** 通知内容の精査は必要ないという考えか。また、法的な確認とは誰が行うのか。

**答** この協定書において、事業者が通知するものは、第1条に定める事業者の構成及び第2条に定める事業の資金計画である。これらは精査を要する

内容のものではなく、それらの事業を明らかにすることが規定の目的であり、通知された内容について、市における執行体制の中で、それぞれ協定における条文の記載内容を満たしているかどうかを判断し、満たしていることを確認できた場合に

は受理をするというもの。従って、これを満たしていない場合には受理をしない。



**問** 県は森林審議会の答申を受け異例の監視体制の整備を行うと聞いているが、市としての対応は。窓口一元化などの横断的な対策組織体制の整備が必要では。

**答** 今後の市の監視体制については、許可条件等に基づき、千葉県南部林業事務所及び千葉県農林水産部森林課と連携を図りながら、施工状況全般の定期巡視などを行う。市の窓口一元化などの

横断的な対策組織体制の整備については、これまでと同様に、環境課を窓口として、関係各課と連携を図りながら取り組んでいく。

**問** 以前、水質調査について要望したが、対応についての進展を伺う。

**答** 林地開発許可に関する協議の中で、施工計画における環境対策の一つとして、調節池からの放流水の水質検査が見込まれている。

実施に当たっては、県による履行の確認もあり、市は調査結果の把握に努めていく。

**問** 第3条の条項を見ると、災害復旧などの対応を市が行うと読み取れるが、事業者が行うことが大前提ではないのか。

**答** 事業者の責めに帰すべき事象による災害発生時への対応は、当然のこととして、第一に事業者が対応すべきものであるが、ここでの協定による規定の趣旨は、事業者が何らかの理由で直ちに対応がとれない場合であっても、事業者合意のもと、市において、その積立金を活用し、迅速な対応を講ずるとしたものである。







無所属  
本吉 正和 議員

**問** 幼児教育・保育の無償化が本年10月1日から始まるが  
**答** 無償化によって安心して子育てができる体制を整える

**幼児教育・保育の無償化について**

**問** 幼児教育・保育の無償化の対象者、対象範囲は。

**答** 幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳から5歳児の利用料が無償化となる。新制度の対象とならない幼稚園を利用する3歳から5歳児の利用料は、月額2万5700円までが無償化となる。

**問** また、0歳から2歳児については、住民税非課税世帯のみ無償化となる。

**答** 保育の必要性がある」と認定を受けた場合、幼稚園の無償化に加え、利用実態に応じて、月額

1万1300円までが無償化となる。

**問** 認可外保育施設等は。

**答** 保育の必要性があると認定を受けた3歳から5歳児については、月額3万7000円までの利用料が無償化となる。また、0歳から2歳児については、保育の必要性があると認定を受けた住民税非課税世帯の子どもを対象として、月額4万2000円までの利用料が無償化となる。

さらに、一時預かり事業、病児保育事業及びファミリーサポートセンター事業、就学前の障害児の発達支援を利用する子どもについても、利用料無償化の対象となる。

**問** 無償化にならないものは。

**答** 給食などの食材料費、行事費、通園送迎費、制服代などは無償化の対象外となる。

**問** 幼児教育・保育の無償化開始後の対象人数は。

**答** 平成31年4月1日現在で捉えている乳幼児数をもとにすると、529人になる。

**問** 制度開始後は、在宅の児童などの入園希望者が増えることが予想されるが、その児童を受け入れるだけの収容力はあるのか。

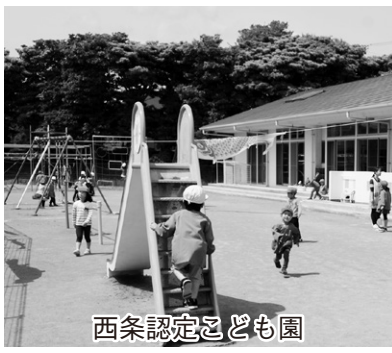
**答** 公立幼稚園は3園（鴨川、田原、天津小湊）あり定員合計280人に対し、118人が入園している。

公立保育園は3園（鴨川、田原、天津小湊）あり定員合計230人に対し

し、98人が入園している。公立の認定子ども園は3園（西条、長狭、江見）あり定員合計307人に対し、197人が入園している。

私立の認定子ども園は1園で、定員391人に対し、344人が入園している。

これらいずれの園も入園は可能である。



西条認定こども園

**問** 2人目、3人目の子どもでも、母親が育児休暇をとって自宅にいても

**答** 母親が上の子を預けた状態で出産した場合、産前2カ月、産後3カ月の期間は預かることができる。

また、育児休業に入った場合でも、保護者の健康状態や子どもの発達上、環境の変化が好ましくない場合は預かることができる。

**介護負担軽減に向けた市の取り組みについて**

**問** 介護者の精神的、肉体的負担を軽減するために、市はどのような支援を行っているのか。

**答** 介護教室の開催や介護者の集いを実施して、介護の悩みについて情報交換ができるよう環境整備を図っている。



無所属  
久保 忠一 議員

**問** 防災時の広域の医療支援と危機意識の強化について  
**答** 市民や関係機関と認識を共有しながら進めている

**激甚災害を想定した行政と医療関係、特に薬剤師会の連携について**

**問** 危機管理の重要性に鑑み、近隣自治体との連携について、訓練などは進んでいるのか。

**答** まずは、万々に備え、動きやすい体制ができるよう、常に近隣市町と顔の見える関係づくりを進めている。

**問** 救急患者への対応を考えると、医療関係機関との連携も重要で、具体的な活動内容と、今後の取り組みについて伺う。

**答** 市の災害対策本部の中に医療支援班を設置し、安房保健所、災害拠点病院である亀田病院、国保病院のほか関係機関と定期的に災害医療検討会議を実施している。

**問** 被災者の治療に不可欠な医薬品の確保、活用のため、薬剤師会との連携も必要で、貯蔵してある医薬品の効率的活用のため、種類や量を行政が主導する仕組みの構築が必要ではないか。

**答** 現在、安房保健所及び安房薬剤師会薬業界と協議を行っている。

**問** 医師、看護師、薬剤師などの派遣要請や円滑な救護所などの設置、運営などに資する指揮命令体制を確立する必要があると思うが。

**答** 災害時情報を一元化して、県の合同救護本部と連携し、災害医療コーディネーターの助言のもとで、市が設置する救護所への支援、市内医療機関や災害派遣医療チーム

などに対する、医療スタッフの応援要請を行っていく。

**問** 各論的には災害時のトイレ問題は深刻で、バキュームカーを含めた対応は考えているか。

**答** 地域防災計画に基づき、市で緊急対応する。

**問** 危機管理の本質は、大災害への心構え、具体的には、「正常化の偏見」の排除と考えるが、啓発活動については。

**答** 災害が発生した際はパニック状態になる反面、危険な異常事態が発生しても、正常な状態と過小評価し平常心を保とうとする脳の働きがあり、これにより危機を回避できなくなる例もあったことから、市の職員、市民の皆様にも防災教育、意識

の啓発活動を実施していきたい。



**安房の市内外、特に市内に残る頼朝伝説について**

**問** 安房の市内外、特に市内に残る頼朝伝説については、伝説の域を出ないとの通説であるが、歴史的客観的検証を行わないのか。

**答** 房総半島での頼朝の行動は、裏付けとなる文字史料など物証が存在しないため、推論の域を出ず、客観的検証は不可能である。

**問** そうだとしても、頼朝が平安末期に敗残兵数名で安房に上陸し、わずか2週間で立て直し、天下を取るきっかけの地であったことは紛れもない歴史事実で、日蓮や伊八など他の歴史資源も含め、観光面の魅力のみならず、歴史や文化伝統はお金で買えない貴重なものなので、もっと子供たちにも愛郷心の持てる教育をしていただきたいが。

**答** 日蓮や頼朝にまつわる逸話などを教育委員会が編集した副読本や、その他関心を広げる補助資料を用いて、子どもたちが、ふるさと鴨川を誇り、愛着を持てるよう、一層郷土に関する学習の充実に努めていきたい。



# 定例会議案等議決結果

## 【市長提出議案】

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
議案第 34 号	専決処分の承認を求めることについて（平成 30 年度鴨川市一般会計補正予算（第 8 号））	付託省略		承認（全会一致）
議案第 35 号	専決処分の承認を求めることについて（鴨川市税条例等の一部を改正する条例）	付託省略		承認（全会一致）
議案第 36 号	専決処分の承認を求めることについて（鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	付託省略		承認（全会一致）
議案第 37 号	鴨川市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 38 号	鴨川市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 39 号	鴨川市総合運動施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	可決	可決（全会一致）
議案第 40 号	鴨川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 41 号	鴨川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 42 号	鴨川市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 43 号	鴨川市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決（全会一致）
議案第 44 号	鴨川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	可決	可決（全会一致）
議案第 45 号	鴨川市立国保病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決（全会一致）
議案第 46 号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	付託省略		可決（全会一致）
議案第 47 号	令和元年度鴨川市一般会計補正予算（第 1 号）	予算	可決	可決（賛成多数）
議案第 48 号	令和元年度鴨川市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	文教厚生	可決	可決（全会一致）

## 【千葉県知事提出議案】

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
千葉県知事提出議案第 1 号	鴨川市打墨財産区議会設置条例の制定について	付託省略		可決（全会一致）
千葉県知事提出議案第 2 号	鴨川市滑谷財産区議会設置条例の制定について	付託省略		可決（全会一致）
千葉県知事提出議案第 3 号	鴨川市八色財産区議会設置条例の制定について	付託省略		可決（全会一致）
千葉県知事提出議案第 4 号	鴨川市花房財産区議会設置条例の制定について	付託省略		可決（全会一致）
千葉県知事提出議案第 5 号	鴨川市粟斗財産区議会設置条例の制定について	付託省略		可決（全会一致）
千葉県知事提出議案第 6 号	鴨川市天津、浜荻、清澄財産区議会設置条例の制定について	付託省略		可決（全会一致）

## 【議員提出議案】

発議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
発議案第 10 号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	付託省略		可決（全会一致）
発議案第 11 号	国における 2020 年度教育予算拡充に関する意見書について	付託省略		可決（全会一致）

## 【報 告】

報告番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
報告第 2 号	平成 30 年度鴨川市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について			
報告第 3 号	平成 30 年度鴨川市水道事業会計予算繰越計算書について			
報告第 4 号	平成 30 年度鴨川市病院事業会計予算繰越計算書について			
報告第 5 号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）			
報告第 6 号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）			

【請 願】

請願番号	件 名	付託先 委員会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
請願第1号	鴨川市田原地区における太陽光発電所に係る林地開発許可条件を事業者に遵守させる「確認・指導の徹底」にかんする請願書	建設経済	不採択	不採択 (賛成少数)

【陳 情】

陳情番号	件 名	付託先 委員会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
陳情第10号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	文教厚生	採 択	採択 (全会一致)
陳情第11号	「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	文教厚生	採 択	採択 (全会一致)
陳情第12号	鴨川市田原地区における太陽光発電事業工事着工に関する協定書についての陳情書	総 務	趣旨採択	趣旨採択 (賛成多数)

令和元年第2回鴨川市議会定例会議決結果（議員の議案等に対する賛否表）

議案 第47号	令和元年度鴨川市一般会計 補正予算（第1号）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決年月日	結 果	賛 成	反 対
		秋 山 貢 輔	長 谷 川 倫 秀	松 井 寛 徳	本 吉 正 和	杉 田 至	佐 藤 和 幸	佐 々 木 久 之	川 股 盛 二	川 崎 浩 之	佐 久 間 章	福 原 三 枝 子	渡 邊 仁	久 保 忠 一	庄 司 朋 代	平 松 健 治	鈴 木 美 一	渡 辺 訓 秀	辰 野 利 文				
		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	-	○	○	×	○	R1.6.20	原案可決	12	5
	鴨川市田原地区における太陽光発電所に係る林地開発許可条件を事業者に遵守させる「確認・指導の徹底」にかんする請願書	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	R1.6.20	不採択	2	15	
	鴨川市田原地区における太陽光発電事業工事着工に関する協定書についての陳情書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	R1.6.20	趣旨採択	16	1	

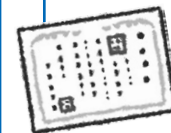
※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席（棄権）、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。  
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。  
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

用語解説

★1「パブリックコメント」とは……	○公的な機関が政策を決定する場合に、事前にその内容を公表して、広く一般から意見を募集し、そこで提出された意見を参考にして政策を決定する一連の手続きのこと。
★2「スポーツコミッション」とは……	○スポーツを通じた地域振興、地域活性化に取り組むために、地方公共団体とスポーツ団体、観光産業などの民間企業が一体となって組織された団体のこと。
★3「環境性能割」とは……	○令和元年10月1日から導入される新たな自動車税。自動車の購入時に燃料性能等に応じて徴収される。この導入にあわせ自動車取得税は廃止となる。
★4「基準財政需要額」とは……	○普通交付税の算定に用いるもので、各地方公共団体が合理的、かつ妥当な水準における行政を行い、または施設を維持するための財政需要を一定の方法により算定した額のこと。
★5「RPA」とは……	○Robotics Process Automationの略。これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化する取り組みのこと。

表  
彰  
6月11日に開催された  
全国市議会議長会定期総  
会において、市政の振興  
と地方自治の発展に尽く  
された功績により、本市  
議会から次の議員が表彰

されま  
した。  
▼一般表彰  
(議員15年以上)  
鈴木 美一 議員  
平松 健治 議員





# 第1回臨時会

## 令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第2号)及び 令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第1号)の 2議案について可決

令和元年第1回臨時会は、7月12日の1日間の会期で開かれました。この臨時会では、市長から提出された一般会計からの病院事業会計への繰り出しに関する一般会計補正予算1件と病院事業会計における一般会計からの出資金の追加に関する病院事業会計補正予算1件の計2議案について、いずれも原案のとおり可決されました。これら2件の議案に対し、福原三枝子議員・杉田至議員・本吉正和議員が質疑を行いました。

### 議案に対する質疑

#### ◎議案第50号 令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第1号)について

**問** 今回の一般会計からの繰り入れにより、新病院建設事業は円滑に進むのか。

**答** 令和3年2月の開院を目的に円滑に進めたい。

**問** 事務量の増加に伴い職員を増やす考えは。

**答** 新病院の建設、経営改革などを進めるため、必要な人員を増員する。

**問** 平成30年度末にお

ける病院事業会計の現金、預金残高は。

**答** 約2億2000万円である。

**問** 新病院建設工事の着手にあたり、工事前払金が必要となるが、財源は。

**答** 一時借入金により対応する。

**問** 新病院建設の総工事費は、これ以上増えることはないのか。

**答** 変更なく推進する。

**問** 病院事業会計で補填財源を確保できないのか。

**答** 検討したが、確保することができない状況にある。

### 討論

**問** 新病院建設事業については、予算執行前にあため、市民に説明すべきではないか。

**答** 広報誌により、しっかりと周知・説明する。

#### ◎議案第50号 令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第1号)について

#### 賛成 渡邊 仁 議員

今回の補正予算は、財源の組み替えであり、新病院建設については、すでに議会は了解している。

## 臨時会議案議決結果

### 【市長提出議案】

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
議案第49号	令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第2号)	付託省略		可決(賛成多数)
議案第50号	令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第1号)	付託省略		可決(賛成多数)

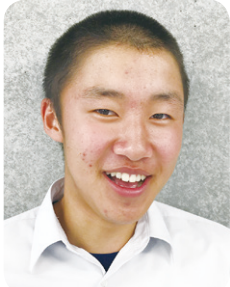
## 令和元年第1回鴨川市議会臨時会議決結果(議員の議案に対する賛否表)

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決年月日	結果	賛成	反対
		秋山 貢輔	長谷川 倫秀	松井 寛徳	本吉 正和	杉田 至	佐藤 和幸	佐々木 久之	川股 盛二	川崎 浩之	佐久間 章	福原 三枝子	渡邊 仁	久保 忠一	庄司 朋代	平松 健治	鈴木 美一	渡辺 訓秀	辰野 利文				
議案第49号	令和元年度鴨川市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	欠	○	R1.7.12	原案可決	15	1
議案第50号	令和元年度鴨川市病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	欠	○	R1.7.12	原案可決	15	1

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席(棄権)、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。  
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。  
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

# 中学生 だより 13

このコーナーでは、市内の中学生の日ごろ感じていることや将来の夢などを紹介します。鴨川市議会は、そういった思いを後押ししていきます。



鴨川中学校  
3年  
高瀬 漣さん

## 感謝

6月25日に、学年を縦割りで行うシスター合唱コンクールが行われました。私は、指揮者に挑戦しました。その中で嬉しいことがありました。

一つ目は、三年生が率先して練習する姿を見せてくれたことです。後輩たちのために、最上級生が背中であげてくれました。

二つ目は、一、二年生が協力してくれたことです。みんなでまとまって、練習をし

たことで徐々に歌声がまとまっていきました。

全学年でまとまって、一つになって努力をした結果、私たちは全校ハーモニー賞をとることができました。協力してくれた仲間、後輩たち、支えてくれた先生方、たくさんの人への感謝の気持ちをこれからの学校生活の中で表していきたいと思ひます。



安房東中学校  
1年  
北浦 にじのさん

## 頑張っていること

私は5歳の頃から、地元のミュージカル団体に所属しています。練習がないときは、家でダンスやセリフ読み、歌の練習をしています。

ダンスにすごく興味をもったのは、小学校5年生のときです。グループの方々が踊っていたのを真似て練習しました。みんなで練習してグングン上達していくのが、とても楽しかったからです。

中学生生活が始まり、部活動や家での勉強もあるので、今は両立が大変です。新しいミュージカルの練習も始まったので、時間を大切に頑張っていきます。

# 市議会を見る

次の定例会は  
**8月30日(金)**

開会予定です

市役所



議場にて

しっかり

1番のおすすめは、議場の傍聴席。団体・グループでの傍聴もできます。また、議場にて議案書等の貸し出しを行っています。

市役所

1F 市政情報コーナーにて

気軽に

正面玄関から入ってすぐ左手。モニターで生中継がご覧になれます。

## ご家庭や公民館で

ご自宅のパソコンで、議会審議の様子がライブ中継と録画中継でご覧になれます。

鴨川市議会

検索

身近に

## 会議録の閲覧

過去の会議録は、市議会ホームページや図書館、公民館でご覧ください。

令和元年第2回定例会の会議録は、8月下旬ごろ掲載予定です。

お問い合わせは議会事務局まで。

電話 04-7093-7825

FAX 04-7093-7848



編

集

後

記

春は萌え夏は緑に

紅のまだらに見ゆる

秋の山かも

春は木々が芽ぶき、夏には一面の新緑だったが、今は紅が濃淡さまざまな模様を描き出している。美しい秋の山だ。

これは、四季の自然美を素直に詠んだ和歌で、『令和』の出版となった万葉集に収められている一首です。

季節は爽りの秋へ。

8月30日から9月定例会が始まる予定です。市民の関心事が議会に取り上げられ議論される。そのような市議会でありたいという思いで、これからも紙面づくりに励んで参ります。

(本吉正和)

## 議会報編集委員会

委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員
杉田至	佐藤和幸	佐藤朋代	本吉正和	松井寛徳	長谷川倫秀
秋山貢輔	秋山貢輔	秋山貢輔	秋山貢輔	秋山貢輔	秋山貢輔